

REQUEST # RFP_2019_0135

美を願う生活者の悩みを解決できる食品素材

提案提出期限: 2019年8月23日

コンタクト先:

藤原 広樹, PhD2@ninesigma.com

提案者にとっての機会

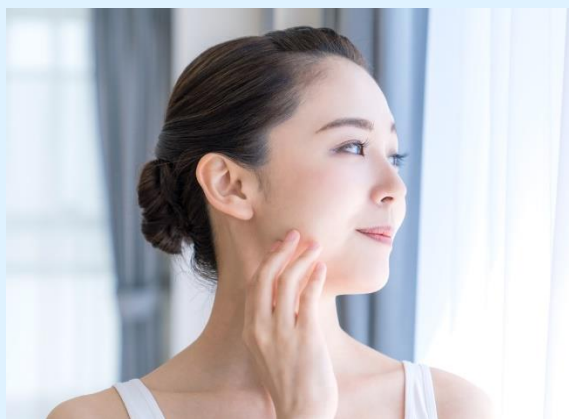
食品素材の供給、共同・受託開発、共同・受託研究など

期間

- 要件を全て満たしている場合: 1年以内に食品開発開始
- 要件を2年以内に満たす目途がある場合:
1年以内に共同研究開始、もしくは3年以内に食品開発開始

予算

計画的な食品開発の予算は確保済み (提案内容に応じて応相談)

**提案募集概要**

ナインシグマは、売上数千億円規模の国内大手ヘルスケアメーカーを代理して、美を願う生活者の悩みを解決できる食品素材を求めている。既に商用化の実績がある素材から、まだ商用化されていない有望な素材まで、幅広い提案を歓迎している。

最終製品の形態として、特定保健用食品(トクホ)・機能性表示食品といった食品・飲料を想定している。

特に依頼主は、以下のいずれかの症状・悩みをターゲットとした製品の開発を加速したいと考えており、下記の要件を満たす食品素材を募集することとした。

ターゲットとする症状・悩み

- 肌トラブル(肌あれ、美白・しみ・くすみ、しわ・乾燥肌等の改善)
- 更年期、月経に伴う女性特有の悩み改善
- 冷え・むくみ・便秘・血流改善などの、女性に多い日常的な悩みの改善
- その他女性の悩みを解決できる素材

求めている食品素材の要件

依頼主は、次の4つの要件を満たす可能性のある食品原料を求めている。

- 機能性に関するエビデンスが確認できていること(ヒトでエビデンスがあることが望ましい)
- 安全性が確認できていること(例えば、以下のいずれかを満たすこと)
 - ヒトでの十分な食経験がある
 - ヒトに対する安全性が確認できているなど
- 生活者が魅力を感じられるような特徴を有すること(例えば、以下のいずれかを満たすこと)
 - 他の素材と比較して差別化された機能性を有する
 - 原料にまつわるストーリーが生活者にとって魅力的に感じられるなど
- 商用化の目処が付いていること

開発スケジュール

- 上記の4つの要件全てを満たしている場合は、1年以内に食品開発を開始
- 全てを満たしていない場合は、共同・受託開発、共同・受託研究等を1年以内に開始、もしくは3年以内に食品開発を開始

提案時に記載が推奨される事項

提案時には、下記の項目の記載をお願いいたします。

- 概要
- ターゲットとする症状・悩み
- 機能性に関するエビデンス（論文で発表済みの場合は、論文名などの情報を記載）
- ヒトに対する安全性の根拠
 - ヒトでの食経験
 - ヒトに対する安全性確認実績
- 素材の特徴・独自性
- 有効成分（開示可能な場合は開示いただき、開示できない場合や特定できていない場合、可能な範囲で記載ください）
- 開発レベル（商用化済み、スケールアップ検討中、ラボレベル）
- 現時点の課題と今後の開発プラン
- 関連する特許状況および知財、連携スタイルに関する希望
- 過去の実績（研究論文など、組織の研究開発能力を示せる付加的な情報など）
- 組織概要

ナインシグマ社のオープンイノベーションコミュニティ、[NineSights](https://www.ninesigma.co.jp/ninesights/)にて提案を提出いただくことで、提案履歴などを一元管理いただけます。ご登録や提案提出に際しての不明点は弊社ヘルプデスク phd2@ninesigma.com までお問い合わせください。

提案作成時の注意事項

簡潔に要点を絞って提案内容を記載ください。必要に応じて参考資料の添付をお願いいたします。提案には、機密情報を含まないようご注意ください。

提案の評価基準

受領した提案に対する評価は、すべて依頼主が行います。提案内容は以下の評価基準に従い評価されます。

- 提案する技術の概要、パフォーマンス
- 目標要件を実現するための開発計画と実現の根拠
- 経済的実現可能性
- 目標スペックを実現するための提案計画の現実性（活動内容、期間、役割、成果、費用見積り額）
- 所有権の可能性（独占権、優先権など）
- 関連実績など、提案組織の実力

想定されるプロジェクトの進め方

依頼主は、はじめに書面による一次スクリーニングを行います。その後、有望な提案に対して追加質問や直接の議論を行い、最終選考に進む候補を選定します。選定後、依頼主は、サンプルテストなどを通して、技術の確認を行います。選考の過程で、必要に応じて提案者と依頼主は秘密保持契約（NDA）を締結し、さらなる情報開示や具体的な開発の進め方の議論を行います。

その後、提案者と必要な契約を提携し、技術の実証・追加開発などを行い、技術の確立を目指していただきます。具体的な協業体制については協議の上決定いただくこととなります。

よくある質問

下記FAQをご覧ください。

<http://ninesigma.co.jp/faq/>